

兵庫県保険医協会 神戸支部研究会のご案内

# 胃癌対策の転換の必要性和 診療現場での課題

## —「早期発見」から1次予防へ—

胃癌はHelicobacter Pylori(以下HP)感染症の終末像である。昨年、日本の多施設共同研究によって、HP除菌治療が早期胃癌EMR後の2次発癌を3分の1に抑制することが明らかにされた(Lancet372:392-97,2008)。また、日本ヘリコバクター学会のガイドラインが改定され、個々の疾患ではなく「HP感染症」への対応を明確に打ち出した。

これらの状況から無症候性慢性胃炎患者への除菌介入による胃癌の1次予防と、除菌者への内視鏡による定期フォローという考え方が広まってきている。

一方我々の現場はどうか。現行のX線胃癌検診は、HPに基づくリスクを診断しているわけではない。また、内視鏡時にHP感染を伝える医師はまだ多数派ではない。適切とはいえない除菌治療や管理も散見される。

このままでは団塊世代から現在の1.5倍の新規胃癌が発生し、年間7万人の胃癌死亡が発生するといわれている。これを防がなくてはならない。そのために今何が必要なのか、ともに考えたい。  
【寺尾記】

日時 **9月12日(土)** 午後**2時30分**～

会場 **兵庫県保険医協会 第1・2会議室**

講師 神鋼加古川病院 消化器内科部長 **寺尾 秀一** 先生

※お問い合わせは、(078)393-1801(代)難波・田村まで

FAX (078) 393-1802 へ返信ください

神戸支部「胃癌対策の転換の必要性和診療現場での課題」9/12(土)に  
( )人 参加します。

( )区

医療機関名 \_\_\_\_\_ 参加者氏名 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

# 兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

220号

2009年8月25日付

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸ワコ生命海岸通ビル5F  
兵庫県保険医協会神戸支部 TEL078-393-1801 FAX078-393-1802

## 神戸再生フォーラムが“市民決起集会”

# 市民病院の移転は凍結を



市民ら60人が集まり神戸市の問題について議論した

神戸支部も参加する神戸再生フォーラムは7月18日、あすてっぷKOBEBEで、「神戸を変えよう！」市民決起スタート集会を開催し、市民ら60人が参加した。

集会では、武村義人副支部長が「中央市民病院がなくなる」と題して発言。神戸市の移転計画では病床数が削減され救急受け入れ困難が予想される一方、個室を増やし4人部屋を減らすことで入院患者の経済的負担と看護スタッフの負担が増える、救急搬送到着までの時間がよりかかるなどの問題点があると指摘するとともに、市民のた

めではなく医療産業のために移転が強行されようとしている実態を告発。「市民とともに声を上げ、移転凍結に追い込もう」と訴えた。

集会では、その他に矢田市長と西松マナーの関係、神戸空港島の塩漬け土地の問題、高すぎる国保料の現状など、各分野から切実な訴えが出され、10月の市長選挙では助役上がりの市長をストップし、市民の立場に立つ市長を誕生させようとの呼びかけがなされた。

## 県社保協・神戸市協議会が神戸市へ署名提出

# 「国保料引き下げ」は市民の願い



神戸市協議会議長の森口氏が署名  
1万3436筆を手渡した

兵庫県社会保障推進協議会(会長:武村義人副支部長)神戸市協議会は、7月29日に「国民健康保険料引き下げと後期高齢者医療制度廃止を求める請願署名」1万3436筆を神戸市に提出した。

神戸市国保は24万世帯40万人が加入しているが、高すぎる保険料が払えず6割の世帯が保険料の減免制度を利用しており、4万2千世帯が保険料滞納世帯に陥っている。

同会は、6月に実施した市内全区いっせいの相談会に寄せられた5百人を超える相談者からの具体的な内容を紹介し、国保料引き下げは市民の強い要望であることを訴えた。また、世界に類のない、年齢によって

医療が差別される後期高齢者医療制度は、導入から1年が経ち廃止への願いはいっそう強まっていると実情を訴えた。とくに、4カ月分の保険料滞納者への「保険料の支払いについて」とする催告書送付をめぐり、財産差押の処分や保険証の取り上げなどを書き込んだ脅迫めいた文書は改めるべきだとした。

神戸市からは、保健福祉局高齢福祉部森田文明部長らが応対、要望に対し慎重に検討して対応するとして、署名を受け取った。

同会は、10月の市長選挙を視野に、署名10万筆を目標とした取り組みを引き続き行う。

### 投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療にかかわることや主張など、テーマは問いません。医科・歯科連携のアイデアなど、お寄せください。



FAX 078-393-1802 または e-mail tamura@doc-net.or.jp 担当:田村まで

## 須磨区社保協 署名行動

### 商店街で105筆

協会神戸支部が加盟する須磨区社保協は8月5日に、板宿商店街ダイエー前で署名宣伝活動を行い、11人が参加。1時間で105筆の署名を集めた。

買い物客らが署名に応じ、「国保料は本当に高い。なぜこんなに高いのか。何とかしてほしい」、「後期高齢者医療制度は中身を改善してほしい」などの意見が寄せられた。



買い物客らが「国保料は高すぎる」と次々に署名に応じた

## いのちと暮らしを守る 神戸市政への転換をめざす 市民集会

日時 9月7日(月) 午後1時30分～ 場所 兵庫県中央労働センター

第1部 学習会「社会保障としての国保問題」講師:長友薫輝三重短期大学准教授

第2部 市民集会(各団体からの報告)

※県社会保障推進協議会主催、協会神戸支部、神戸医療生活協同組合ほか共催

## 健康情報テレホンサービス



0120-979-451

### 〈9月のテーマ〉

- 月曜日 妊娠とスポーツ
- 火曜日 特定健診とメタボリックシンドローム
- 水曜日 五十肩、四十肩
- 木曜日 耳鼻科で診る「めまい」
- 金土日 認知症老人への接し方



9時30分から曜日ごとにテーマを変え、24時間いつでも、3分間程度の放送が流れます。

なお、祝祭日は前日の放送が流れます。